

令和5年1月31日

モデル建物法入力支援ツール 変更点 (Ver3.4.0β)

以下の変更を行いました。

- 建物用途および室用途（大分類）の選択肢の「大規模物販店」を「百貨店等」へ変更
- 換気設備のインバータ有無の指定への対応
- 給湯配管の保温仕様の変更への対応
- 以上に伴い、入力シートを変更
 - 様式 D. 換気入力シート
 - ◇ 列「インバータ」を追加
 - 様式 F. 給湯入力シート
 - ◇ 列「配管保温仕様」の選択肢に「保温仕様 A」「保温仕様 B」「保温仕様 C」「保温仕様 D」を追加
- 画面入力による計算機能を削除
- 入力シートの Excel マクロ廃止（入力確認機能及び、CSV 出力機能廃止）
- 集会所モデルにおける様式 2-4 の外皮面積（外壁および窓（ピロティ床と屋根を除くすべての外壁））の面積が 0 になるバグ、および、様式 2-2 の熱貫流率が外壁と屋根で入れ違いになるバグを修正。
 - 修正により集会所モデルの BEIm の計算に影響がありますが、BPIIm に影響はありません。

○入力シートの互換性について

- Ver. 3.3 以前の入力シートのアップロードは継続して受け付けます。Ver. 3.4 で計算するために新たに入力シートを作成しなおす必要はありません。

以上